

マークン RM-2024・2428 ■取扱説明書■

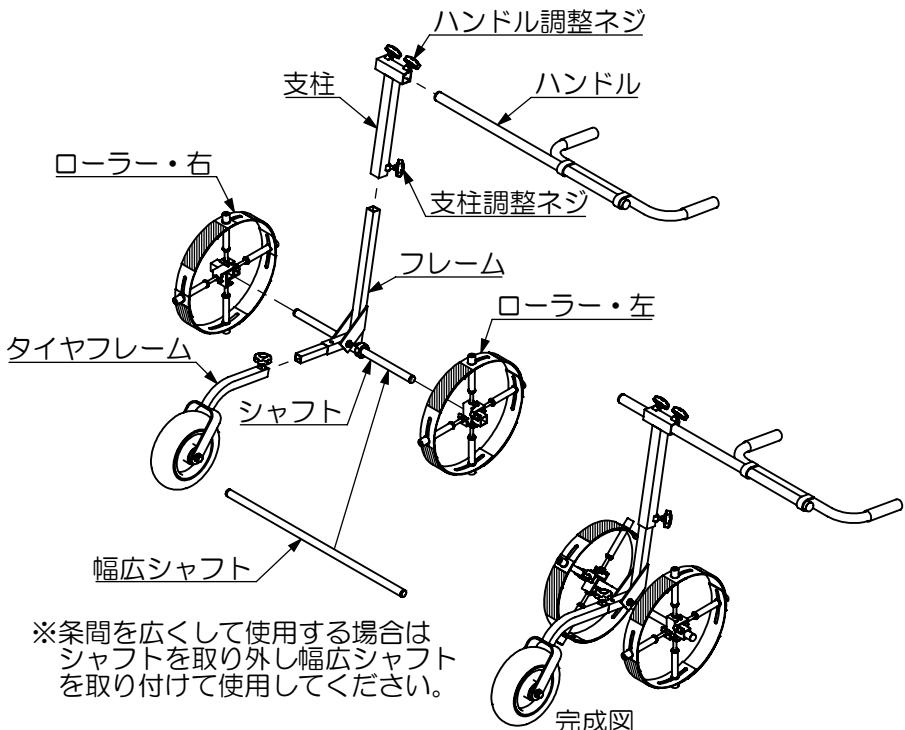
- この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品は苺苗植付用のベッドに植え付け位置を決めるマーカーです。用途以外には使用しないでください。
- 円形のローラープレート(4分割)は、外周長を変化させ、マーカーピンのピッチ(株間)を自由にできるよう、柔軟なステンレス板を成形しています。強い衝撃や過度な負荷を加えると真円度が変形し、正しいピッチがマークできなくなります。取り扱いには十分注意してください。
- この取扱説明書は本製品をご使用になる全ての方が、いつでも参照できるよう大切に保管し、すぐに取り出せるようにしてください。

1. 使用条件

- 定植する表面を平らに整地し小石などを取り除いてください。
- 畠の中心に灌水チューブを敷いておくと、中央案内用タイヤの目的になり、まっすぐマークできます。

2. 組立方法

- フレームにタイヤフレームを差し込みます。
- フレームに支柱を差し込み、上部へハンドルを取り付けます。
- ローラーは、次項で説明する株間ピッチを、各戸の寸法に決めてから取り付けます。右と左がありますので注意してください。



植付ピッチ(株間)の調整

- ピッチは調整ネジの長さ(※部寸法)を調節することで設定します。以下の表を参考にして調整ネジ長さを設定してください。

RM-2024

参考数式

$$\text{※部寸法} = \frac{\text{設定ピッチ(mm)}}{1.6} - 108$$

設定ピッチ	※部寸法
ピッチ200mm	約17mm
ピッチ210mm	約23mm
ピッチ220mm	約30mm
ピッチ230mm	約36mm
ピッチ240mm	約42mm

RM-2428

参考数式

$$\text{※部寸法} = \frac{\text{設定ピッチ(mm)}}{1.6} - 133$$

設定ピッチ	※部寸法
ピッチ240mm	約17mm
ピッチ250mm	約23mm
ピッチ260mm	約30mm
ピッチ270mm	約36mm
ピッチ280mm	約42mm

- あくまで計算値なので実施後に微調整を行なってください。

例: 設定ピッチより長くなる場合は設定値を短くする等

- マーカーピンをフライヤーでゆるめ、スプーク側のナットのみゆるめます。スプークを回して調整ネジ長さ(※部寸法)を計算した寸法に合わせます。4ヶ所全てセットしナットを締めます。ローラープレートの全周を円形によくなりませ、マーカーピンをしっかりと締め付けてください。ローラープレートの長穴側が円の内側になります。
- 設定の終わったローラーを固定ネジが外側になるように、フレームのシャフトへ差し込みます。定植の条間寸法とチドリ植え又は並列植えを決め、固定ネジでしっかりとシャフトへ取り付けます。

3. 使用方法

- マークする畠へ本機を載せ、畠間を歩きやすいハンドル長さと角度を調整します。中央案内用タイヤの後部に灌水チューブが見える状態でゆっくり走行させてマークしていきます。
- ハウス両側の1条植えの場合、案内用タイヤが走行できませんから、タイヤフレームを支柱側にたたみ、外側のローラー1輪でマークします。不安定な姿勢になりますから慎重に作業してください。

4. 保管方法

- 使用後は汚れを洗い、よく乾燥し、回転部に注油して、雨や直射日光の当たらない風通しの良い屋内に保管してください。

